



## 「梨の収穫体験」(3年生) [総合的な学習の時間]

9月11日(月)、3年生が上平窪の草野富夫様(JA福島さくらいわき梨部会長)の梨農園を訪問し、平窪の特産でもある梨の収穫体験を行いました。春に、受粉作業(または摘果作業)の見学・体験学習を計画しましたが、コロナウイルス感染症の影響により残念ながら実施できませんでした。そうしたこともあり、子どもたちは、今回の収穫体験をとっても楽しみにしていました。

草野様から、梨づくりの1年間の作業やさまざまな工夫、梨づくりに込めた思いなどについてお話を聞かせていただきました。おいしい梨をつくるために、枝の剪定作業や豊かな土作りなど、年間を通して作業を続け、愛情をこめて育てていることもわかりました。子どもたちは、梨農家の方々のそうした思いと苦労を理解しながら、一人2つずつ実をもぎ、お土産にいただきました。

なお、この活動は、公益財団法人JKA「地域ふれあい交流活動」の補助事業として支援を受けております。



## 「避難訓練(大休憩時の地震発生を想定)」

9月9日(水)の大休憩時に、地震発生を想定した「避難訓練」を実施しました。大休憩時は、児童が校庭で遊んだり、校舎内で活動したりしている時間帯で、授業中のように、担任が近くにて指示、誘導できる状況とは異なります。緊急放送の指示をしっかりと聞き、適切に行動できることをねらいとして実施しました。

緊急放送が入ると、校庭にいた児童は、中央に集まり、腰を下ろして次の指示を待ちました。校舎内にいた児童も、落ち着いて校庭に避難することができました。その際、近くにいる子どもたちが集まり、上級生が誘導の中心となって下級生に配慮しながら安全に避難する場面も見られました。教職員も、校舎内に児童が取り残されることのないよう、手分けして児童の誘導や校舎内の最終確認等を行いながら避難しました。

訓練に続き、教室で、各学級ごとに反省し、いざという時に適切に行動できるよう話し合いました。

「自分の命は自分で守る。」「みんなの命をみんなで守る。」がいつでも実践できるよう、様々な機会を生かし指導を行ってまいります。

